

# 令和3年度「彩の国経営革新モデル企業」の概要

～「経営革新計画」の実践により成果を収めた3企業を他の中小企業の模範として県が指定～

## ■大山畳店（八潮市／畳等生活雑貨製品製造業）

【承認テーマ】『特許たたみ』の販売促進で事業向上を目指す。

- ・畳で洋室が作れて、車椅子が使える「リフォーム畳®」を制作・販売
- ・公的機関で「リフォーム畳®」の衝撃緩和性能を試験し、機能のエビデンスを取得
- ・商品購入にあたっては、厚生労働省の介護保険住宅改修助成金制度を利用可能
- ・「八潮ブランド」認定、第9回渋沢栄一ビジネス大賞「特別賞」、SAITAMA Smile Women ピッチ 2020「ソーシャルビジネス賞」、令和2年度彩の国ベンチャーマーケット「埼玉県産業振興公社理事長賞」を受賞



車椅子が使える  
「リフォーム畳®」

## ■大こくや（さいたま市／菓子・パン小売業）

【承認テーマ】今までにない新食感！とけないアイス「くずバー」の販路開拓による利益向上

- ・SNSでの積極的な告知やPRにより認知度が高まり客層が拡大
- ・雑誌、新聞、TV等多数のメディアに登場
- ・「くずバー」を4種類から12種類に増やし多品種戦略も実行
- ・「くずバー」のヒットにより既存商品の売り上げもアップ



とけないアイス  
「くずバー」

## ■街活性室株式会社（鴻巣市／他に分類されないその他の事業サービス業）

【承認テーマ】地域活性化事業モデルの構築と広域展開

- ・公共施設の指定管理事業や地域活性化事業に係るノウハウのマニュアル化やプラットフォーム化を行い、多様な地域活性化サービスを開発した
- ・公共施設の指定事業の受託が2施設から12施設へと拡大
- ・地域ポータルサイトの開発・運営や情報誌の発行により地域の活性化に貢献
- ・新規事業として文化振興事業受託も開始
- ・経営理念に基づき、利益の一部を地域のコミュニティセンターに還元



地域活性化事業  
「コミュニティ大学」